

Title	第五十二巻自第一号至第六号総目次：昭和三十四年上半期
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1959
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.52, No.6 (1959. 6) ,p.1- 4
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19590601-0087

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田学会雑誌

第五十二卷

自第一号
至第六号

総目次

(昭和三十四年上半年)

論 說

疎外論の経済学的意義	遊部久蔵	一	一	一
一八七九年の関税および財政改革——帝国主义形成期におけるドイツの財政政策(1)	大島通義	一	二〇	二〇
独占と競争(一)——産業資本主義段階	北原 勇	一	三八	三八
チャーチズムにおける労働者の性格とその思想	野地洋行	一	六〇	六〇
労使協議に関する問題	藤林敬三	二	一	一〇五
社会的厚生(選択)と政策プロセス	加藤 寛	二	一九	一二三
スチュアート・マルサス・ケインズ——貨幣分析の一系譜	松浦 保	二	二九	一三三
十九世紀後半におけるイギリス資本主義の変貌と労働組合運動の変転(その三)	飯田 鼎	三	一	一九五
——一八七一年の労働組合法をめぐって	矢内原 勝	三	二一	二一五
インド小工業政策の理論的基礎——低開発国の産出量と雇用問題	佐野陽子	三	三六	二三〇
現代経済機構における労働組合——労働供給構造と賃金格差				

日本中小企業問題の国際比較……………	伊東岱吉	四	一	二八七
農業における調整的生産価格の「限界原理」と「平均原理」 ——差額地代第二形態論の一考察——……………	常盤政治	四	二七	三一三
現代ナショナルリズム理論の課題—— <small>民族</small> の歴史的展開 とその担い手について……………	白井厚	四	四八	三三四
近世農政思想の一考察——幽谷の場合——……………	島崎隆夫	五	一	三八七
国有化産業における価格・産出量政策……………	丸尾直美	五	二一	四〇七
産業別・規模別分配率の分析——産業スペクトル論序説——……………	西川俊作	五	三八	四二四
社会政策と使用価値の循環……………	中鉢正美	六	一	四八三
農業革命の原因分析のための一視点……………	渡邊國廣	六	一七	四九九
財政支出の経済的効率性——「財政支出の純粋理論」によせて——……………	古田精司	六	二九	五一一

資料

ギルマン『利潤率の低落』をめぐって……………	井村喜代子	一	八一	八一
J・メンデルソンの農業恐慌理論……………	常盤政治	二	四三	一四七
アメリカ経済における零細企業 ——J. D. Philips: Little Business in American Economy, The University of Illinois Press, Urbana, 1958.——……………	佐藤芳雄	三	五三	二四七

ドイツ社会運動史にかんする最近の資料(その一)

——ユルゲン・クチンスキー「第一次世界大戦の勃発とドイツ社会 民主主義——記録と分析」における日和見主義の評価をめぐって——……………	飯田鼎	四	六四	三五〇
大正末期より昭和恐慌期までの沿岸漁業政策……………	高山隆三	四	八〇	三六六
A・グラントの中間階級論……………	白井厚	五	五八	四四四
寡占と加入の条件——大規模の経済を中心に——……………	原豊	五	六七	四五三
社会主義的所有の二つの形態と価値法則(二)……………	平野絢子	六	四六	五二八

書評及び紹介

フィリップ・P・ポイリア著『労働党の出現』……………	飯田鼎	一	九六	九六
<small>木下和夫 藤田徹 橋本徹</small> 著『現代財政政策の理論』……………	古田精司	二	六六	一七〇
坂田吉雄編『明治前半期のナショナルリズム』……………	白井厚	二	七一	一七五
A・R・シヨイエン『チャーチストの挑戦』……………	野地洋行	二	七六	一八〇
「戦後英国における独占規制政策の効果」……………	丸尾直美	二	八一	一八五
フリーダ・ナイト著『トーマス・ウォーカーの奇妙な裁判』……………	飯田鼎	三	六九	二六三
石上良平著『英国社会思想史研究』……………	白井厚	三	七四	二六八
林栄夫著『戦後日本の租税構造』……………	大島通義	四	九二	三七八
安藤精一著『近世在方商業の研究』……………	速水融	五	七四	四六〇

エリーカ・ケーンニッヒ著『ドイツ社会民主党と経済独占の到来』	正田庄次郎	五	七八	四六四
ドナルド・リード著『ピータールー——虐殺とその背景』	飯田 鼎	五	八三	四六九
<small>△・シムト、ルムタール著</small> 『ヨーロッパ労働運動の悲劇』	飯田 鼎	六	六二	五四四
<small>神川信彦、神谷不二共訳</small>				
宇野弘蔵著『「資本論」と社会主義』	寺尾 誠	六	六九	五五一
文部省「社会的要請に基づく教育計画立案のための調査」	青沼吉松	六	七八	五六〇